

 神戸学院大学

遊ぶ時間を
忘れてしまうくらい
やりたいことに
夢中です。





「ボランティアコーディネーターになる！」 夢を見つげられたのも神戸学院だったから

「何かしたい」そんな思いで 取り組んだ震災ボランティア活動

東北地方を中心に大きな被害を出した東日本大震災。神戸学院大学は、阪神・淡路大震災の被災経験を持つ大学として被災地に多くの学生ボランティアを送り出し、復興を支援しています。

大西真理絵

総合リハビリテーション学部
社会リハビリテーション学科
3年次生

県立神戸高塚高校出身。中学生の時、ボランティア活動に携わったことがきっかけで福祉の仕事に関心をもち、最新の実習施設を備えた神戸学院大学を志望。卒業後は、社会福祉法人や医療福祉施設、また学校などでボランティアコーディネーターになるのが夢。



総合リハビリテーション学部3年次生の大西真理絵さんも、そんな震災ボランティアの活動に携わる一人。震災発生2日後の3月13日には、所属するボランティア団体「VAF(ボランティア活動基金)」の活動として街頭募金活動を始め、5月には学生ボランティアの一員として被災地に向き、泥かきやがれきの撤去作業に当たりました。

「神戸では16年前の震災の記憶が鮮明にあって、街頭募金では想像をはるかに超える義援金が集まりました。中には貯金箱を持って来られて、『こんなことくらいしかできないから』と言って募金される方も。そんな声に直接触れる中で、実際に現地に行って手助けしたいという思いが高まり、いてもたってもいられずボランティアに参加しました」。

学生ボランティアは、夜にバスで神戸を出発し、翌朝早く現地に着するや作業を開始するという強行軍。でも参加を希望しながら日程の都合がつかず、もどかしい思いをしている学生も大勢いて、その人たちの気持ちも一緒に背負っていると思うと苦にならないと大西さんは言います。

「4日間という短い時間の中では、できることにも限りがあります。でも自分の目を見た被災地のありのままに参加できなかった人たちに伝え、復興支援の志を継いでいくことはできる。それが私たちの務めだと自分では思っています」。



充実した学びの環境がある それがこの大学を選んだ理由

大西さんが在学する総合リハビリテーション学部社会リハビリテーション学科は、2005年に誕生した神戸学院大学で一番新しい学科。社会福祉士や精神保健福祉士など、高齢者や心身に障がいを持つ人たちの社会復帰を支援する専門家の育成をめざしています。

「私が最初に福祉に興味を持ったのは中学時代。学校のボランティア活動に参加したのがきっかけでした。ホントは内申書の点数をもらえるからというのが理由だったんですが(笑)、実際に参加してみると、お年寄りや小さな子どもたちと接するのが楽しい。事務の仕事より自分にあっていると思ったし、初めて自分を燃やせる対象が見つかった気がしました」。

「ボランティア実践」—活動内容は自分で選択

「ボランティア実践」は、社会福祉関連科目の学びで得た知識をベースに、さまざまなボランティア活動を実践する実習科目です。どこで、どんな活動をするかは学生自身が決めます。さらに活動先との交渉や活動計画も学生が自分で組み立てていくのが授業の最大の特徴。活動結果はレポートを作成して報告会の場で公表します。ボランティア実践先として、特別養護老人ホームや病院、障害者福祉施設、児童福祉施設などの社会福祉施設にとどまらず、学校、スポーツ、レクリエーション施設等にもおよんでいます。



その思いを大切にしたいと、大西さんはボランティア活動が盛んな地元高校に進学。将来の目標として、福祉の仕事の本格的に意識するようになりました。「大学を決める時も、福祉を学ぶ環境が一番整っているところはどこだろうと研

究しました。神戸学院大学は、オープンキャンパスに参加して実習のための設備がとても充実していることにビックリしました。台所からベッドまで、実際の生活環境を再現した実習室があって、介護やリハビリの技術を学ぶようになっているんです。学ぶ環境は、神戸学院大学が一番だと思いました」。

VAF—カンボジアの子どもたちの教育を支援

「VAF(ボランティア活動基金)」は、2001年に誕生した学生ボランティア団体。カンボジアの子どもたちの教育支援を目的として、現地の言葉で書かれた絵本の自主制作と、村々を回り、絵本を子どもたちに読み聞かせる「移動図書館」の活動などを行っています。また国内では、絵本の制作費用を集めるための募金活動やフリーマーケットでの販売などの活動も展開中。



授業に部活にボランティア 忙しいけれど、苦しくない

福祉の仕事がしたい。そんな思いを叶えるために選んだ神戸学院大学。そこでの学びは、たくさんのことを教えてくれたと大西さんは2年間を振り返って話します。「例えば1年次の実習科目『ボランティア実践』では、精神障がいを持つ方の就労支援のボランティアに携わりました。福祉という「身の回りのお世話をする仕事」というイメージがありましたが、就労支援ではその人が持つ技術をどう活かすかなど、考えないといけないことがたくさんあります。福祉の世界の奥深さを知り、学ぶべき多くのことがあり気付かされたことで、新たな意欲がわいてきました」。

また2年次から始まる『社会リハビリテーション演習』や『ソーシャルワーク演習』からも多くを学んだと大西さんは話します。

「例えば物事を違った角度から眺めてみるリフレーミングという技法を学んだことで、自分の短所が実は長所でもあることを知り、自分という人間をあらためて見つめなおすことができたし、自分を知ることで社会福祉のサービスを受ける人たちの目線で何が必要かを考えられるようになりました」。

授業だけではありません。大西さんは、1年次の時、「大学祭中央実行委員会」に所属。企画づくりを担当しました。

「情報を集め、調査分析をして、今までなかった企画を考えるのが楽しかったですね。新しいアイデアが見つかった時は、大きな達成感を感じました。企画の仕事の面白さを発見することができた貴重な経験でした」。

大西さんの今の夢は、社会福祉法人や福祉施設などでボランティアコーディネーターとして活躍すること。将来の目標ができたのは、実行委員会での経験があるからです。

「将来は社会福祉士と精神保健福祉士の資格取得が目標です。そのための授業があって、平日は予定がいっぱい。週末はレポート作成に追われますが、『VAF』の活動にも幹部として参加しているから遊ぶ時間もないほどの忙しさ。でも遊べる人が羨ましいと思ったことはありません。やりたいことをやれる環境にいられるのは、なにより幸せだから」。

どんなに大変でも自分の将来のために今を頑張る。大西さんは、最後に元気よく、そう答えてくれました。

法学部

◎法律学科

リーガルマインド(公平な法的思考力)に主眼を置き、法律の専門知識と法的な視点を養い、論理的思考力を磨くことでバランスのとれた「暮らしと社会を見る力」を獲得。法曹界や行政、企業などで活躍できる人材を育てます。

経済学部

◎経済学科

景気変動やモノの値段など、経済に関する知識を深め、「社会の病気を治療する学問、経済学」。「企業経済」「公共経済」「総合経済」の3コースを設け、4年間で社会の法則を知るとともに、生き抜く力を獲得します。

経営学部

◎経営学科

身近な企業やトピックを題材に、経営学の基礎理論から最先端の経営戦略まで幅広く修得。さらに情報通信技術(ICT)や専門語学(英語)に関する科目も多く取り入れ、社会の変化に対応できる人材を育成します。

人文学部

◎人文学科
◎人間心理学科

人文学部では、「人間」および人間が創り出した文化や社会をさまざまな角度から考察します。多様な学問分野から自分の興味を発見・追究し、専門性と教養力を備えた、実践力のある社会人の育成をめざします。

総合リハビリテーション学部

◎医療リハビリテーション学科
(理学療法専攻、作業療法専攻)
◎社会リハビリテーション学科

全国的にも希少な最新設備と経験豊富な講師陣を有し、理学療法士や作業療法士、社会福祉士、精神保健福祉士など、「地域リハビリテーション」の実現を基本理念に、情熱的なスペシャリストを育てています。

栄養学部

◎栄養学科

特色は、医学的なアプローチから栄養学を修得できること。学問領域は、食品の分析、人体機能の研究と幅広く、徹底した少人数制教育と、関西でも最高水準を誇る環境で、管理栄養士、臨床検査技師や栄養教諭を養成します。

薬学部

◎薬学科(6年制)

「ヒューマンサービスをする医療人」としての薬剤師を養成。入学直後から医療現場での早期体験学習を実施し、高度な専門知識と豊かな人間性を育てています。将来は、薬局や医療現場、製薬会社など幅広いニーズがあります。



OPEN CAMPUS 2011

大学生になりきって、キャンパスを闊歩!
入試のこと、授業や施設のことなど
不安をすべて解消できる貴重な1日。



オープンキャンパスについての詳細は、7月初旬からホームページで内容をご案内します。ご参加いただいた方には、願書・オリジナルグッズ、さらにランチ&ドリンク無料券をさしあげます。

HP <http://www.kobegakuin.ac.jp/>

有瀬キャンパス ※薬学部はポートアイランドキャンパスで同時開催

[開催時間] 10:00~15:00

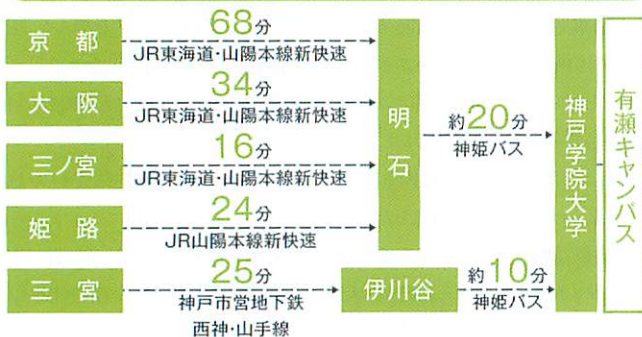
7/17日 18月祝

ポートアイランドキャンパス

[開催時間] 10:00~15:00

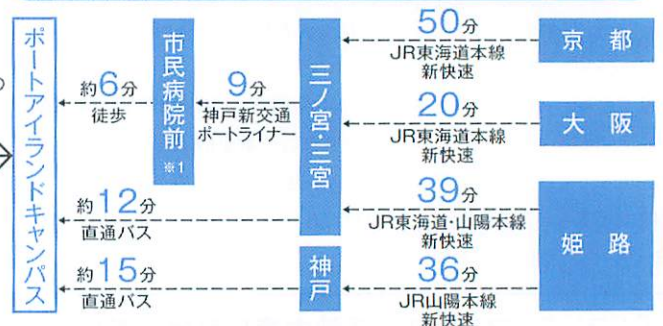
8/27土 28日

有瀬キャンパス



- JR「明石駅」北側バス停「北①番」のりばから、神姫バス「神戸学院大学方面行」に乗り、「神戸学院大学」下車
- 神戸市営地下鉄 西神・山手線「伊川谷駅」駅前バス停「④番」のりばから、神姫バス「神戸学院大学経由明石駅行」に乗り、「神戸学院大学」下車

ポートアイランドキャンパス



- JR「三ノ宮駅」、阪急・阪神・神戸市営地下鉄「三宮駅」から神戸新交通ポートライナーに乗り「市民病院前駅」下車。西へ徒歩約6分
- ※1「市民病院前駅」は、2011年7月より「みなとしま駅」に駅名変更される予定です。

※直通バスは授業時間に合わせて運行。運行時間、本数には限りがあります。



神戸学院大学

URL (HP) <http://www.kobegakuin.ac.jp/>
URL (携帯) <http://www.kobegakuin.ac.jp/m/>

有瀬キャンパス

〒651-2180 神戸市西区伊川谷町有瀬518
Tel.078-974-1551 (代表)

ポートアイランドキャンパス

〒650-8586 神戸市中央区港島1-1-3
Tel.078-974-1551 (代表)

ケータイはこちらから
※機種によっては
読み取れない
場合があります



現場で見て、
ふれて、
感じて
成長できる
スペシャルサイト



<http://shingakunet.com/sg/kobegakuin-u/>